社会福祉法人

ほしのくま

発行：社会福祉法人星のくま
住所：雲仙市愛野町乙2336－1
TEL：0957－36－7575
FAX：0957－36－7576
URL：hoshinokuma.com
発行責任者：磯田　正也

ほのぼのと　しあわせになろう
のんびりと くじけるな まけるな！





「暑い・悩ましい」を乗り越えよう

令和五年、今年の「夏」、とにかく暑い。災害級の猛暑。七月の平均気温は観測史上最高値。地球温暖化ではなく、地球沸騰化が最適な表現と新聞等報道があるこの暑さは、今後も継続し、普通と捉えるようになるのか？

「物価高騰」。一年半前から続く、ウクライナ侵攻や円安傾向が起因していると思う。物価高騰傾向は現在も継続中であり、送迎がある事業所はガソリン価格については非常に悩ましく感じている。現在の価格も、九月下旬で予定通り補助金が終了すると、２００円／Ｌを超す事が見込まれるとある。（八月下旬に政府が補助金の延長を表明）とにかく価格が下がる事を祈りたい。ほか、食材費高騰も悩ましい事である。開所から十年間、色々な形でコストダウンを図りながら、昼食代（１５０円）を堅持して来たが、昨年から続く食材費高騰の波にのまれる形で十月から５０円アップをお願いする運びとなった。

また、最低賃金も改定され、開所した平成二十五年の長崎県最低賃金は６６４円で、今年の改定額が８９８円と此処十年で２３４円のアップとなる。（ちなみに平成十五年～二十五年迄十年間の上昇額は５９円であった）。本当に「悩ましい」事ばかりであるが、法人経営も【勤倹力行】の気持ちで頑張り、次の十年に繋げていきたいと考える。

社会福祉法人　星のくま
理事長　磯田　正也

ワークセンターあいの

食品加工班 HISTORY（ヒストリー）

平成２７年７月
玉ねぎの皮むき作業からスタート！





夏は暑い 冬は寒い

シャッター倉庫での作業だったのですが、皮をむいた後の破片や玉ねぎのにおいが舞ってしまうので換気のために扉を開放して作業を行っていました。

平成３０年
施設外就労へ！



玉ねぎの皮むき作業が終了し、
令和３年よりじゃがいもの皮むきが始まりました！







エアコンが設置され、作業環境も改善されました。衛生面や、キズに注意しながら皮むきをしています。

現在の作業日課

8：45　**作業開始**
じゃがいもの皮むき
（1日90～100kg程皮むきを行います）

11：45　**午前の作業終了**
～昼食・昼休み～

13：00　**作業開始**
じゃがいもの皮むき
（片づけまで）

14：30　**その他作業**
（環境整備・洗車等）

15：25　**作業終了**

他にもこんな作業を行っています♪

野菜の収穫

愛情いっぱい育てた野菜は、
やさい村様・安盛青果様・たんぽぽ村様にて販売中☆







放課後等デイサービス利用の子どもたちの遊び場作り！「アクティ広場」







カブトムシの養殖　メダカの飼育







環境整備



ケアステーションあいの

今年度、新たにスタートした「木工作業」「クラブ活動」「B型就労ステップアップ」にスポットを当ててご紹介します！

木工作業

木の香りに癒されながらていねいにやすりがけや色塗りを行っています。







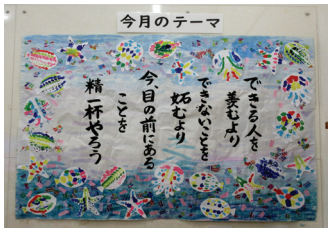

一輪挿しやカードスタンドを作っています！




創作チームギャラリー

絵の具や色紙、お花紙など色々な材料を使ってひとつひとつ想いを込めて製作しています。







愛野文化フェスティバルにも出展予定☆

目指せ！ステップアップ！
～B型就労への挑戦～

ケアステーションあいのでは作業活動もがんばっています！

AM8:50



ゴム手袋に軍手、長靴に帽子作業準備開始！



真剣な表情でじゃがいもの皮むき作業！

AM11:40



作業終了！お疲れ様でした(^^)

クラブ活動

「余暇活動の充実」「選択肢の幅を広げたい」という思いから、今年度より月に１度クラブ活動の日を設け、ボードゲームやカードゲーム、ものづくりなど楽しんでいます♪





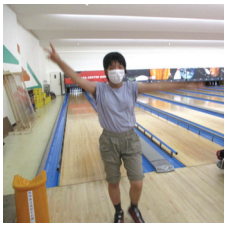



ドキドキわくわくのボウリング☆
小グループ活動
～IN島原～

コロナ渦で長らく外出を控えていたこともあって、久しぶりの小グループでの外出・活動を思い切り楽しむことができました！！



目指せストライク☆


お昼はジョイフルへ！



ハンバーグ最高！

キッズステーションあいの

夏休み



新型コロナウィルスが第５類に移行して初めての夏休み。
子どもたちはマスクを外し、以前のようなとまではいかないまでも、活動や外出を楽しむ事が出来ました。
毎日のように猛暑が続き、車の乗れば「暑い～」と言いながらも、外出先では目をキラキラ✨させて笑顔で過ごす子どもたち。
「ルールを守って行動する」機会を多く体験しました。
事業所内では、創作活動や調理体験など様々な活動に取り組み、お友達と仲良く遊ぶ姿は微笑ましく感じました。これからも、子どもたちが楽しんで参加できる活動や外出を職員も一緒に楽しみながら提供していきたいと思います。

お楽しみ外出！
長崎県美術館　～トムとジェリー展～















子どもたちが大好きなトムとジェリーの世界へ行ってきました。カラフルで可愛い展示物に終始大喜び♪お昼ご飯はジョイフルへ行き、自分の好きなメニューを選びドリンクバーも楽しんで、お腹も心も満たされ笑顔いっぱいの１日となりました。



今年の夏も「楽しく学ぶ」を目標に、子どもたち一人ひとり様々なことにチャレンジしました。





夏休みの思い出
2023











アクティビティセンターあいの

今年は例年にない暑さの中での夏休みとなりました。プール・ペンギン水族館・がまだすドームなどコロナ禍ではなかなか体験できなかった外出も今年は行うことができました。

夏休みを通じ、先を見通し時間を見て行動する子ども達や、集中して物事に取り組む真剣な様子など、放課後とはまた違った子ども達の一面を目にすることができ、成長を感じることができました。

これから涼しくなり、過ごしやすい季節となります。「楽しみながら学ぶこと」を忘れずにたくさんの活動を行っていけたらと思います。

夏休み 2023

就労体験



就労継続支援Ｂ型のワークセンターあいのにて就労体験を行いました。体験当初は「えー、したくない」という声もありましたが、時間を決めて体験することで集中して取り組むことができました。働くことの大変さやお金の価値について学ぶことができました。

がまだすドーム







がまだすドームへ出かけ、火砕流の流れる速さにビックリ！当時の貴重な資料も見学する事ができました。防災クイズでは災害時の対応について考える良い機会となりました。

ペンギン水族館へGO!









長崎ペンギン水族館へ２班に分かれて出かけました。
近くでペンギンを見る事ができ、「かわいい」や「かっこいい」などとても嬉しそうな表情で、夏休み最後の思い出に残る１日となりました。

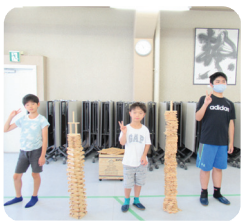
夏休みの思い出



綿菓子上手に作れるかな☆



カプラに挑戦！





調理実習☆



おやつにかき氷☆



ティッシュカバー作りにチャレンジ！















キッズステーションあいの 児童発達支援

今年の夏は暑い毎日でしたが、そんな暑さにも負けないくらい元気いっぱいの子どもたちと楽しく活動することができました。活動の中で、思い切り身体を動かすことや、バランス感覚の習得、言葉で自分の気持ちを相手に伝える喜びを経験し、ひとりひとりが目標に向かって、楽しみながら一歩ずつ着実に成長していく姿に逞しさを感じます。

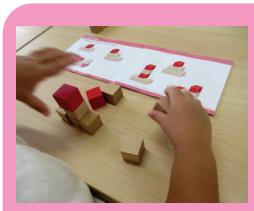
上手に描けたよ～！







どんな絵が描けたかな





理学療法士・作業療法士による療育では
指先を使った訓練もがんばっています！

☆研修報告☆

こども医療福祉センター様をお招きして技術支援研修を受講しました。この学びを日々の療育に活かしていきます。



言語聴覚士によることばの療育では絵カードや文字カードを使って楽しみながら
ことばの理解・表出や獲得に向けて訓練しています





鉛筆の持ち方や使い方の練習にも取り組んでいます

星のホームあいの

今年の夏は気温が高く、とにかく暑い毎日でしたがコロナ禍ではできなかった外出や活動ができ、有意義な夏でもありました。少しずつ朝晩は涼しくなり、夜になると虫の音も聴かれ、秋の訪れを感じながら入居者様と季節の移ろいを楽しんでいます。

美化活動





グループホーム周辺の清掃を行いました。
キレイになると心もスッキリ♫

外出















地域活動



自治会の清掃作業に参加しました。
地域の方との交流も楽しみのひとつです！

今年も募金へ

今年も雲仙市社会福祉協議会様へ募金箱を届けに行きました！





椿高野秋祭り

令和５年10月1日、ガイアの里様・愛の里様・こどもの丘ナーサリー様・星のくまの４施設合同で、第２回椿高野秋祭りが開催されました！！
当日はカレーパン・あんぱん・ドリンク・綿菓子作り体験の出店を出させていただき、たくさんの方にお越し頂きました。
他にも出店がたくさん並び、楽しいステージ発表もあり、会場は大盛り上がりでした。





揚げたてカレーパンおいしい！

お客さんもたくさんで賑やか☆





出店もいっぱい♪



ステージ発表は見ごたえあり！











ふわふわ綿菓子、
甘くて美味しい♡

綿菓子作り体験は、
大人も子どもも
楽しめて大人気♪



お祭り
楽しいな～♪

Topics★～専門職・Penリレー～

今回のテーマは
「食 育」



第2弾は…
管理栄養士の
大津 沙耶香さんです!!



管理栄養士の大津沙耶香です。

みなさん「食育」という言葉をご存じでしょうか。「食育」とは、『生活の基礎作りに役立つ、基本的な食事を学ぶ教育』とされています。特に、早い年齢から食育に励み、その重要性を理解することがポイントとなっています。なぜ、早い年齢から始める必要があるのかというと、いったん身についた食生活や考え方を成長してから改めるのは難しいからです。

では、大人になったら「食育」は必要ないのでしょうか？

現代では、子どもから大人まであらゆる世代で「食育」が重視されています。なぜなら、家庭で食事を提供するのは大人の役割です。どういった料理を用意するかだけではなく、時間帯や食卓環境への気配りも求められます。子育てを通じて改めて「食の重要性」に気が付いたという人も少なくありません。大人であっても「食育」を学び直すことで得られるメリットは大きいのです。

次に「食育」の一例をご紹介します。主に学校給食の取り組みや課外活動などが挙げられます。学校給食では、地元名産のメニューを取り入れたり、課外活動では、イネや野菜の栽培体験を通して「食育」が行われています。また、大人でもセミナーへの参加や資格取得を目指す、といった方法で食育を学ぶことができます。

社会福祉法人星のくまでは「食育」の一環として、畑で野菜を育て、収穫した野菜を調理して食べる、という活動を行っています。その活動を通して、育てる楽しさと食べる喜びを感じ、その他にも栄養バランスや食事のマナー、食材に感謝する心などが養われています。

正しい食習慣は、生活の基礎を築き、健康的で豊かな暮らしへとつながります。そのためにも「食育」を学ぶことは重要なのです。

長崎オリオンライオンズクラブ様より JINRIKIを寄贈いただきました!!

令和５年５月２１日、長崎オリオンライオンズクラブ様より「JINRIKI」を寄贈いただき、早速外出時に使わせて頂きました！「JINRIKI」を使うと、砂利道や坂道でもスムーズに車椅子で移動できるので、これからの外出や活動の幅が広がります。

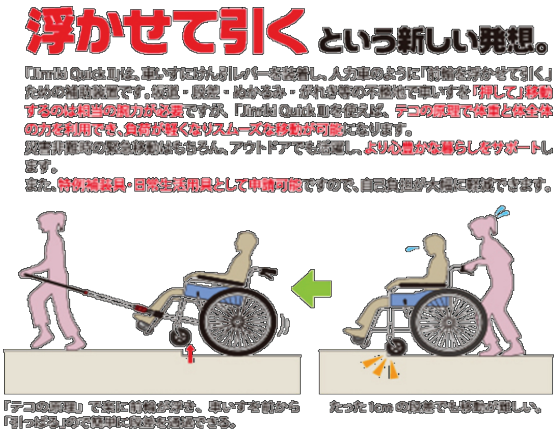


長崎オリオンライオンズクラブ様、
ありがとうございました。
大切に使わせていただきます。



JINRIKIとは…

車椅子にけん引レバーを装着し、人力車のように前輪を浮かせて引く補助装置です。テコの原理で体重と体全体の力を利用して坂道や段差、ぬかるみでもスムーズな移動が可能になります。



JINRIKIを使ってお出かけ♪

車椅子にJINRIKIを装着し、青空のもと散策を楽しみました。
坂道も安全で快適に移動することができます！





～お知らせ～



社会福祉法人星のくまは、おかげさまで10周年を迎え、令和5年10月28日に「星のくまフェスタ」を開催します。



令和5年10月1日より「社会福祉法人星のくま」は、チョイソコうんぜんのスポンサーになりました。

研修部だより

社会福祉法人星のくまでは、安全に送迎業務を行うために、交通安全委員を立ち上げ、法人内研修の実施や「交通安全かわら版」を発行し安全運転意識向上に努めています。

法人内研修として雲仙警察署様をお招きして、安全運転講習を実施しました 。



運転中の事故防止のため、どのような注意をしながら運転したらよいか全職員で改めて学びました。

これからも安全運転に努めます！



編集後記

猛暑の夏が終わり、朝晩は涼しくなり、すっかり秋めいてきました。優しい虫の音に風情を感じる今日この頃。

長らくコロナウイルスの流行で、外出や行事を控えて過ごしてきましたが、今年は秋の行楽や行事も楽しめるのではないでしょうか。

大きく背伸びをしながら、深呼吸をして、スッキリと青く澄んで高く晴れた秋空のように凛とした気持ちで一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

星のくま　広報部

～ご相談ください～

障がい福祉・福祉制度などお困りことがあれば、お気軽にご相談下さい。



社会福祉法人 星のくま
雲仙市愛野町乙2336-1
0957-36-7575

情報発信中！